

8組同級会、今年は上野で開催！

6月25日（日）に8組の同級会が東京・上野広小路の「梅の花」で開催された。昨年に続いてとなるが、今年は関東地区でとの約束から東京で開催された。残念なことに、恩師の清水周先生は持病の脊柱管狭窄症のため足腰が痛み欠席となり、先生からの返信葉書が回覧された。出席者は9名、長野県から駆けつけてくれたのは青松英和君、荻野道明君、斎藤克博君、高橋周三郎君の4名。関東は埼玉県から高見澤文雄君、東京都は私（山浦陽士）、千葉県から高畑悟郎君と丸山道隆君で4名。そして、岩手県から成澤方記君が参加してくれた。

午後5時開始の冒頭、物故者の武井一義君、長谷川英人君、柳沢晴久君への黙祷がなされた。そして、幹事の高畑君の乾杯発声で宴会が始まり、各自の近況報告がなされた。

丸山君と成澤君とは殆どのメンバーが約50年振りの再会であった。丸山君は持病の回復バランスの関係で、成澤君は岩手大学に在学中から盛岡中心の生活で同級会等は欠席続きだったようだ。

今回のサプライズは、無断欠席者が1名いたことである。日付を勘違いしての欠席だったのだろうと推察する。「明日は我が身か」と思ったのか、誰も彼を非難せずに、会費を分担し合ったことが印象的であった。

なお、同期会は、還暦、卒後45年、卒後50年と節目で実施されており、来年は古稀での記念開催が見込まれる。8組は、毎回参加者が少ないため、来年開催された場合は、今日の出席メンバーは率先して参加することを確認した。最後に会場入り口で記念写真を撮影し、散会となった。

（17年7月2日 関東同期会8組クラス幹事 山浦記）

【前列左から荻野、成澤、丸山、後列左から山浦、高見澤、高畑、斎藤、青松、高橋】

